



渋谷本町学園だより

★HPアドレス★

<http://shibuya.schoolweb.ne.jp/shg>

令和6年7月3日発行 NO.4

渋谷区立渋谷本町学園

統括校長 清野 正

TEL 3373-3201

人と「つながる」ことができる「言葉づかい」

統括校長 清野 正

梅雨明けが近づき、いよいよ夏本番を迎える季節となりました。新学期が始まってから早いもので3ヶ月が経ちました。お子様は日々、授業や各種活動、友達との関わりを通じて成長し、学園生活を楽しんでいる様子が見受けられ、大変嬉しく思っています。

さて、今月は「言葉づかいの大切さ」について巻頭言を書かせていただきます。言葉は私たちの思いを伝える大切な手段であり、人と人との絆を深めるための重要なツールです。言葉には「力」があり、人を勇気づけたり喜ばせたりすることができます。その一方で、その使い方によっては人を傷つけたり、いやな思いをさせたりすることもあります。

「言葉は一度放たれたら、二度と戻すことはできない。」（ホーレス）

「言葉はその人の人格を映す鏡である。」（ルキウス・アンナエウス・セネカ）

「優しい言葉は短く、話しやすい。しかし、その響きは本当に終わることがない。」（マザー・テレサ）

「言葉には力がある。それは人を癒すことも、傷つけることもできる。」（フリードリヒ・ニーチェ）

最近、学園の中だけでなく地域の活動においても、言葉づかいに課題のある児童生徒が見受けられるとの話を伺います。言葉づかいが荒れると、友人との関係がぎくしゃくしたり、誤解が生じたりすることがあります。例えば、感情的になって「バカ」や「うるさい」といった言葉を使うと、相手の気持ちを傷つけ、自分自身の気持ちも傷つけることになります。その場では気持ちがすっきりしたように感じるかもしれませんが、時間がたつにつれて、後悔や後味の悪さを強く感じる人が多いはずです。また、言葉づかいが悪いと、相手の信頼を得ることもできず、自分の主張を受け入れてもらうことが難しくなります。これからお子様が社会に出て働く上で、言葉づかいは非常に重要なスキルの一つとなります。ビジネスの場では、敬意をもった言葉づかいが求められます。言葉づかいが悪いと、協力者を得ることが難しくなり、結果として自分の仕事やプロジェクトに悪影響を及ぼすこともあるはずですよ。

私たちは日常生活の中で、友人や家族、親しい人やあまり親しくない人とも、たくさんの会話を交わします。その際、お互いを尊重し、思いやりのある言葉づかいを心がけることがとても大切です。例えば、「ありがとう」や「ごめんなさい」といった基本的な言葉でも、心を込めて伝えることで相手に与える影響は大きく変わります。また、SNSやメールなど、デジタルコミュニケーションの場でも同様です。顔が見えない分、誤解が生じやすくなりますので、慎重な言葉選びと丁寧な表現を心がけなければなりません。

本校では、お子様が言葉の力を正しく理解し、豊かな人間関係を築くことができるよう、国語や道徳、学級活動など全ての教育活動を通して指導を継続してまいります。また、探究シブヤ未来科では地域での活動を拡充し、地域の皆様とのやり取りを通して、言葉づかいの大切さを体験的に学ぶ機会を意図的に設定してまいります。学園の中でも地域でも、他者と良好な関係を築くことができる、人と「つながる」ことができる適切な「言葉づかい」を身に付けさせたいと思います。保護者の皆さまには、常日頃からのご支援とご協力に心より感謝申し上げます。家庭と学校が手を取り合い、子どもたちの成長を支えていくことができるよう、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。夏休みが近づいておりますが、健康で楽しい夏を迎えられるよう願っております。

今後の行事予定

() : 学年 B : B時程

月	火	水	木	金	土/日
7月1日 全校朝礼 安全指導 Kids Vally(1)	7月2日 Kids Vally (1) 租税教室 (9)	7月3日 B 領域診断別テスト(9)	7月4日	7月5日 B 校外学習(7, F) 委員会・代表委員会 漢字検定	7月6日 社会を明るく する運動 /7月7日
7月8日 中央委員会	7月9日	7月10日 B 4時間授業(1-9)	7月11日 アスリート訪問(4)	7月12日 B こころの劇場(6) 校外学習(E) 上級学校授業体験(8,9)	7月13日 /7月14日
7月15日 海の日	7月16日 ブロック朝礼 国会見学(6)	7月17日 B 4時間授業(1-9) 個人面談・三者面談	7月18日 B 4時間授業(1-9) 児童集会 避難訓練(一斉下校) 個人面談・三者面談	7月19日 B 全校朝礼 4時間授業(1-9) 大掃除	7月20日 進路フェア(F) /7月21日 夏季休業日始 ラジオ体操始
7月22日 個人面談・三者面談 本学サマーセミナー	7月23日 日光高原学園・ 飯山事前健康診断 (5・6) 個人面談・三者面談 本学サマーセミナー	7月24日 個人面談・三者面談 本学サマーセミナー	7月25日 日光高原学園始(6) 個人面談・三者面談 本学サマーセミナー	7月26日 個人面談・三者面談 本学サマーセミナー シリコンバレー 派遣研修始	7月27日 日光高原学園終 (6) /7月28日 キッズ相撲大会
7月29日 飯山自然体験教室始 (5)	7月30日	7月31日 飯山自然体験教室終 (5)	8月22日 本学サマーセミナー	8月23日 本学サマーセミナー	8月24日
8月26日 本学サマーセミナー	8月27日 部活動停止期間始	8月28日	8月29日 夏季休業日終	8月30日 B 全校朝礼 安全指導	8月31日 B 学校公開 3時間授業

~HONMACHI 交流広場~

6年生になって3か月。小学校の最高学年としてリーダーシップを発揮しながら、下級生のお手本になろうと頑張っています。同時に、渋谷本町学園には、お手本となる7~9年生も一緒に生活しているので、様々な場面で交流があります。例えば、委員会活動や部活動です。委員会活動では、中学生と仕事を分担して取り組んだり、代表委員会で委員長は7年生から活動内容のアドバイスをもらったりして、よりよい学校にするために協力しています。また、部活動では、共に活動するだけでなく、学校生活の悩みを聞いてもらうこともあり、頼もしい先輩達の存在がとても支えになっています。今月は、9年生から修学旅行の思い出話を聞く交流会があります。7~9年生の姿を励みにしながら、小学校生活最後の一年を充実したものにしてほしいと思います。6学年主任 主任教諭 戸田優子



探究学習 シブヤ未来科

探究学習シブヤ未来科が、今年度本格的にスタートしました。各学年は、試行錯誤しながら取組を進めています。教室では、子供たちが自ら問いを見つけ出し課題を設定することで、子供主体の学びが行われています。

3学年では、食への関心を高めて大豆を育て、その大豆を使った給食の献立を考える学習を計画しています。4学年では、「災害に備えよう」というテーマで、各グループで課題を設定して調べ学習を行っています。グループごとにまとめ、クラスを超えて交流、発表を行っています。5学年では、不動通商店街を盛り上げるために自分たちができることは何か考えています。6学年では、日光高原学園にむけて、歴史や文化を調べています。実際に行ってきたことをまとめて発表する学習を計画しています。



5年生が考えを交流している様子

7学年はここまで、花王株式会社と連携して、SDGs や企業について学んできました。8学年は、様々な講師をお招きして舞台芸術について探究したり、昨年度に引き続きグリーンバードとゴミ問題について探究したりしています。9学年は「My Way を探せ!」をテーマに自らの関心を深堀し、修学旅行も大学や錦市場を訪れたりしています。

シブヤ未来科の学習の中で、子供たちは自分たちの発見に興奮し、意見を交換しながら学びを深めています。教室内には笑顔があふれ、活発な議論が広がり、学ぶことの楽しさを全身で感じている様子が伺えます。このような学びの環境が好奇心を刺激し、子供達の資質能力が更に高まるように、今後も尽力してまいります。

探究コーディネーター 指導教諭 後藤 勝洋 主幹教諭 福守 久子